

令和元年第2回定例会一般質問通告事項

6 月 21 日 午 前	前 田 孝 人 議 員（尾道未来クラブ）	質問方式：一括質問方式
	<p>1 姿かたちが見えてこない 尾道市の行財政改革</p> <p>(1) 財政の健全化、効率的な行政運営、職員の意識改革など具体的にどのような改革を行い、どんな成果があったのか</p> <p>(2) 5年先の財政推計しか出来ないと強弁しているが、10年～20年先の財政見通しがなければ教育、福祉、医療政策などは策定できない。持続可能な行政運営を行っていくためにも中・長期の財政推計を作成し健全な行政経営を図るべきではないのか</p> <p>(3) 事務事業評価を復活させ、今まで職員のみで評価していたが、外部有識者による評価いわゆる「事務事業レビュー」を導入して行うべきだがどうか</p> <p>(4) 行財政改革の一つの大きな手段が業務の民間委託である。市民にとってみればサービスの低下がなければ、誰が行政サービスを提供しているのかは問題ではない。具体的にはごみの収集、給食調理、用務員・技術員などはスモールでコンパクトな行政を目指すためにも、早急に民間委託をするべきだがどうか</p>	